

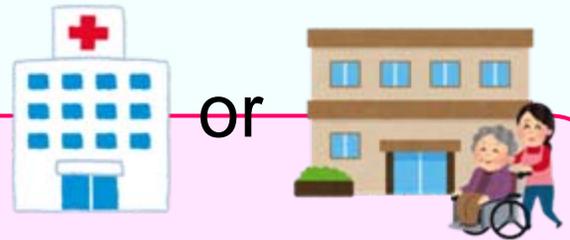


療養型病院への転院の壁について

療養型病院への転院調整の際、医療依存度の程度により医療区分の設定があり、該当する医療区分によっては転院に壁があります。

特に経鼻経管栄養の患者様の場合、受け入れ可能な施設がかなり限られるうえ、医療依存度の低い医療区分の場合には、ほとんどの療養型病院への転院も難しいのです。

医療区分について



医療区分には区分1～3まであります。

医療区分3 24時間持続点滴、中心静脈栄養、レスピレーターなどが必要な患者

医療区分2 気管切開、喀痰吸引(1日8回以上)、褥瘡の処置などが必要な患者

医療区分1 医療区分2・3に該当しない者

療養病棟入院基本料の算定には、この医療区分1～3とADL区分1～3を、つぎ合わせて算定します。**医療区分1では、入院基本料の点数が低くなり、療養型病院への転院が困難な要因**になっています。

療養病棟入院基本料 1

【算定要件】20:1配置(医療区分2・3が8割以上)

	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL 区分1	934	1,369	1,758
ADL 区分2	887	1,342	1,705
ADL 区分3	785	1,191	1,424

療養病棟入院基本料 2

【算定要件】25:1配置

	医療区分 1	医療区分 2	医療区分 3
ADL 区分1	871	1,306	1,695
ADL 区分2	824	1,279	1,642
ADL 区分3	722	1,128	1,361

経鼻経管栄養を選択された患者様で、医療区分2・3に該当しない(医療区分1)場合、転院または施設入所のどちらも難しくなるため、このような患者様に対してどのように退院支援を行っていくのかが、今後の課題といえます。

平成26年度 第9回 NST研修会報告

2015.2.4 (水) 17:30~18:30 南館1階講堂

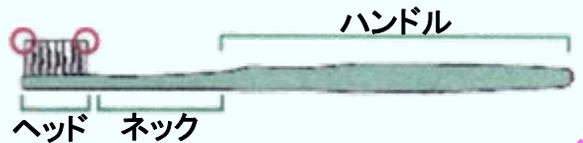
『口腔ケアを学ぼう』 講師: 歯科衛生士 井川直子

口腔ケアの効果

- ・口腔疾患の予防
- ・口腔機能の維持、回復
- ・誤嚥性肺炎、呼吸器感染などの予防
- ・味覚改善による食欲増進
- ・全身状態の改善やQOLの向上
- ・コミュニケーション機能の回復
- ・社会的経済効果

磨きやすい歯ブラシを選んで
効率よい口腔ケアをしましょう！！

- ヘッドの大きさ … 小さめ
- ネックの長さ … 細くて長め
- 毛の硬さ … 柔らかめ
- ハンドル … 握りやすいもの



お知らせ

第10回 院内NST研修会 南館1F講堂

《まとめて学べる栄養管理》 3月11日(水) 17:30~18:30

どの職種でも参加可能です。栄養に興味のある方ならどなたでもご参加下さい！！

- ◆ NST勉強会 10回、NST研究会 2回 計12回のうち、10回以上参加された方には、NSTメンバーとして、NSTバッジを差し上げます♪
- ◆ 対象者の方には第10回院内NST勉強会後にNSTバッジを配布致しますので、3月11日のNST勉強会に参加表(カード)をお持ちの上、必ずご参加下さい！



学会発表報告

第30回 日本静脈経腸栄養学会
in 神戸 《2015.2.12~13》



「脂肪乳剤側管投与の情報提供とその効果」
薬剤部 長谷川裕矢



「当院における胃瘻造設患者の現状」
栄養科 八木まり

